

WWB Solar

Maxar®
LIGHT-V
Photovoltaics Module <マクサ>

営農型

Solar Sharing Package

>>> 実用新案特許申請中 <<<

日本の国土、日本の将来に。「農業」と「発電」の両立！
[営農型 ソーラーシェアリングパッケージ]

ソーラーシェアリングとは、農地に支柱を設置し、営農を続けながら農地上部空間に太陽光発電設備を設置する技術で、CHO技術研究所の長島彬氏が発明しました。この発明案件は、2004年に特許出願され、現在「特開2005-277038長島彬太陽光発電システム」により技術公開されています。ソーラーシェアリングに適した農作物は、どのようなものがあるでしょうか？植物は、光量の増加とともに光合成速度が速くなり、ある一定の範囲を超えると光合成速度は飽和状態に達し、それ以上の光が増えても速度の変化と無関係になります。このときの光の量を「光飽和点」と呼びます。ソーラーシェアリングは、この光飽和点を利用して考案された技術で、およそ遮光率が30%程度であれば、作物の生長に影響を及ぼさないとされています。トウモロコシなどのように、光飽和点がない植物も一部ありますが、ほとんどの植物には光飽和点があります。多めの日照が必要な光飽和点が40klx(キロルクス)前後の作物は、太陽光パネルの配置を調節することによって栽培が可能になります。

ビニールハウス専用システム

柔軟性のある超軽量 Maxar "LIGHT" モジュール採用。



農地活用。
日本を変える、

PLAN D SMD105M-2X12

24cell
package

最大出力
105w

実効変換効率
<JIS基準>
14.37%
実効変換効率
<J-PEC基準>
17.9%



3.3kg

- 外形寸法(mm): L1979×W369×D5(20*)
- フレーム: ブラック
- 質量: 3.3kg *ジャンクションBOX含む

PLAN E SMD215M-4X12

48cell
package

最大出力
215w

実効変換効率
<JIS基準>
15.76%
実効変換効率
<J-PEC基準>
18.3%



4.8kg

- 外形寸法(mm): L1979×W689×D5(20*)
- フレーム: ブラック
- 質量: 4.8kg *ジャンクションBOX含む

超軽量モジュールだからできる
ビニールハウス設置工法。

新しい価値を創造し、社会貢献して参ります。
WWB株式会社 太陽光発電システムグループ
<http://wwb.jp/> <http://maxar.co.jp/>



0120-365-821
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。[受付時間] 平日(月~金) / 9:00~18:00

★仕様は予告無く変更する場合がございますので、ご了承ください。

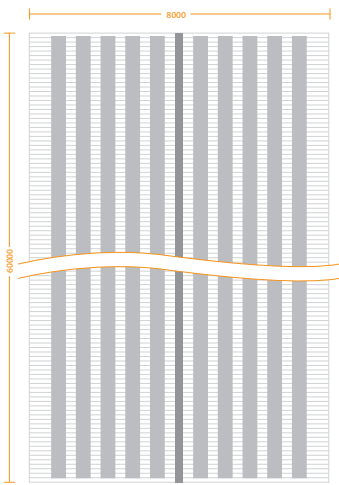
ビニールシート張替えを容易にする超軽量モジュール工法。
モジュール増減にて栽培植物に適した『光飽和点』に対応可能としました。

PLAN **D/0.5** 反

SMD105M-2X12



31.5kW
system



[plan“D”パッケージ内容]

- ・モジュール/MaxarLIGHT単結晶24セル105W×300枚
- ・パワーコンディショナ/5.9kW×4台
- ・モジュール固定金具/一式
- ・その他/ストリングスケール

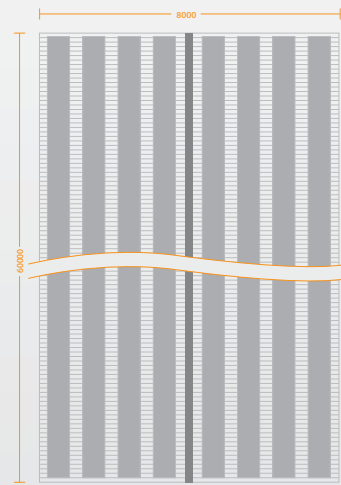
※ビニールハウス本体は含まれておりません。

PLAN **E/0.5** 反

SMD215M-4X12



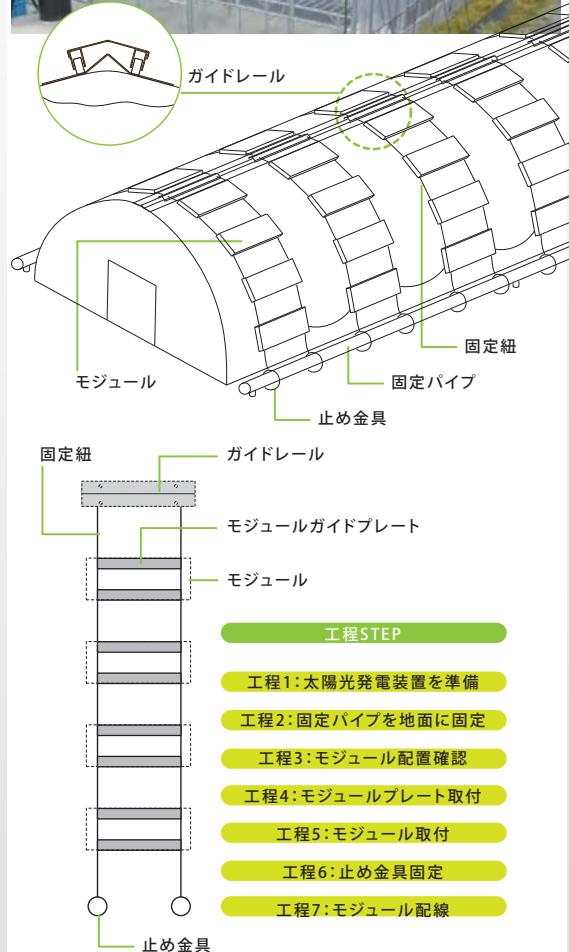
51.6kW
system



[plan“E”パッケージ内容]

- ・モジュール/MaxarLIGHT単結晶48セル215W×240枚
- ・パワーコンディショナ/5.9kW×4台
- ・モジュール固定金具/一式
- ・その他/ストリングスケール

※ビニールハウス本体は含まれておりません。



工程STEP

- 工程1: 太陽発電装置を準備
- 工程2: 固定パイプを地面に固定
- 工程3: モジュール配置確認
- 工程4: モジュールプレート取付
- 工程5: モジュール取付
- 工程6: 止め金具固定
- 工程7: モジュール配線

ソーラーシェアリング事業化に向けてのポイント



Maxar115Wモジュール導入!!



『匠瑳メガソーラーシェアリング第一発電所』

- ・設備設置場所/千葉県匠瑳市飯塚
- ・設備容量/1,000kW(1,198.2kWp)
- ・モジュール/Maxar単結晶115W:10,419枚
- ・耕作面積/約32,000平方メートル
- ・売電開始日/2017年3月27日
- ・作物/大豆、麦



・2017年4月3日に行われた落成式